

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

| | | | | | |
|---------|---|--|--|---|--|
| 施策体系コード | 5-3-1 | | 事業名 | 都心まちづくり戦略の策定及び推進 | |
| 担当 | 市民まちづくり局都市計画部都心まちづくり推進室都心まちづくり課 太田 Tel.211-2692 | | | | |
| 全 体 計 画 | | | | | |
| 事業内容 | <p>少子高齢化の進展や、コンパクトシティ推進の重要性の高まりといった社会状況や経済状況の変化、一方で民間都市開発が活発化するなど、都心を取り巻く環境は大きく動いている。これら都心を取り巻く様々な要因を的確に踏まえ、将来を見据えた都心のまちづくりを一体的、効率的に進めるために、ここ10年程度を計画期間とする中期的な戦略が必要であることから、「都心まちづくり戦略」を策定し、魅力と活力あふれる都心のまちづくりを推進する。</p> <p>また、この戦略の実行性(実効性)のあるものとするため、産官学による「(仮称)都心まちづくり会議」を立ち上げ、戦略を確実に実施するとともに、都心のまちづくりに関する様々な情報の共有や意思の統一を図るほか、庁内連携体制の確立、都心再生推進のための財源の仕組みについても併せて検討する。</p> | | ＜年度別の事業内容＞ | | |
| | | | 【平成19年度】 | <ul style="list-style-type: none"> ・都心まちづくり戦略の策定検討費 ・(仮称)都心まちづくり会議立上げ・運営費 ・都心再生推進にかかる財源調整検討費 | |
| 事業内容 | <p>平成19年度事業内容(決算)</p> <p>都心内の既存の空間と、今後新たに創出される空間の意義、役割を踏まえ、これらを魅力とにぎわい溢れる空間として、いかに一体的にとらえ、かつ効果的に連携・活用していくかを示す「都心空間計画」、及び、都心を取り巻く様々な要因を的確に踏まえ、将来を見据えた都心のまちづくりを一体的、効率的に進めるために、ここ10年間程度の手順をわかりやすく示す「都心まちづくり戦略」の方向性について検討を進めた。</p> <p>また、スピーディーかつ効果的に検討を進めるため、素案を立案する前段階から、学識者等から長期的・広域的な視点の意見をもらい、検討していくことが有効であることから、「都市環境・景観」、「空間プロデュース」、「都市交通」等、都心のまちづくりにおいて重要な視点で、高度かつ専門的な助言・提言を行う「都心まちづくり戦略特別顧問」を設置し、学識者3名を選任し、意見交換を重ねた。</p> | | <p>平成20年度事業内容(決算)</p> <p>都心まちづくり戦略の策定に向け、「都心まちづくり戦略特別顧問」を中心とした専門家等からなる「都心まちづくり戦略会議」を設置し、都心の目指すべき将来像や、官民連携による一体的なまちづくりの展開、人を中心とした都心空間のあり方、地区特性を生かしたまちづくりの推進など、今後のまちづくりの基本的な方向性の検討を行った。</p> | | |
| | <p>量</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都心まちづくり戦略、都心空間計画策定検討 ○都心まちづくり戦略特別顧問設置 | | <ul style="list-style-type: none"> ○都心まちづくり戦略会議の設置 ○都心まちづくり戦略の基本的な方向性の取りまとめ | | |
| 事業内容 | <p>平成21年度事業内容(決算)</p> <p>平成20年度に取りまとめた計画の基本的な方向性をもとに、庁内検討会議などで検討を進め、「人」や「創造」、「環境」という3つの視点から都心の目指すべき将来像を定め、それを実現するための基本的な方針、重点的に展開すべき取組などを明確にし、都心まちづくり戦略の素案を策定した。</p> | | <p>平成22年度事業内容(決算)</p> <p>平成22年度は、「都心まちづくり戦略(案)」について、地元の町内会や事業者などに対して説明を行うとともに、都心のまちづくりに関するフォーラムやパブリックコメントなどを実施し、市民意見を反映させた上で「さっぽろ都心まちづくり戦略」を策定した。</p> <p>また、計画に位置付けた「重点地区」である創成川以東地区のまちづくりを促進するため、地区の基礎的な調査を行うとともに、まちづくりの方向性の検討を行った。</p> | | |
| | <p>規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都心まちづくり戦略に係る庁内検討会議の実施 ○市長副市長会議の実施 ○財政市民委員会への報告 ○都心まちづくり戦略(素案)の策定 | | <ul style="list-style-type: none"> ○「さっぽろ都心まちづくり戦略」の策定 ○創成川以東地区の基礎調査の実施 ○創成川以東地区のまちづくりの方向性の検討 | | |
| 案件数 | | | | | |
| 等 | | | | | |

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

| 施策体系コード | 5-3-1 | | | 事業名 | 都心まちづくり戦略の策定及び推進 | | |
|---|---------------|---------------|--|---------------|------------------|---------------|--|
| 達成目標の状況 | | | | | | | |
| 項目 | 18年度末 (現状) | 19年度末 (実績) | 20年度末 (実績) | 21年度末 (実績) | 22年度末 (実績) | 22年度末 (目標) | |
| 都心まちづくり戦略の策定 | 検討 | 検討 | 基本的方向性取りまとめ | 素案策定 | 策定 | 策定 (19年度) | |
| 都心まちづくり会議の設置 | 検討 | 検討 | 戦略会議の設置 | | | 設置 (19年度) | |
| | | | | | | | |
| 市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況) | | | | | | | |
| <p>■市民との連携、市民参加 市民の意見を反映させるため、都心まちづくりフォーラムや市民意見公募を行い、「さっぽろ都心まちづくり戦略」を策定した。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 計画に市民の意見を反映させるため、都心の事業者や町内会などに対する説明会(計18回)、都心まちづくりに関するフォーラム、パブリックコメントなどを行った。</p> | | | | | | | |
| 評価(成果) | | | 課題 | | | | |
| <p>○市民、企業、行政などの協働によるまちづくりを進める上で指針となる今後10年間程度の計画である「さっぽろ都心まちづくり戦略」について、地域の町内会や事業者などに対して説明を行うとともに、都心のまちづくりに関するフォーラムやパブリックコメントなどを実施し、市民意見を反映させた上で策定した。</p> | | | <p>○経済を活性化させ、風格と魅力ある都心を実現するためには、行政単独の施策展開では困難であり、官民が都心の将来像やそれを実現するための取組を共有し、効率的に連携して取り組まなければならない。</p> <p>○地元事業者や商業者がまちづくりに参画し、民間投資を積極的に行いうる環境と体制づくりを早期に行うことが必要である。また、いかに地元事業者や商業者の意欲を高めていくかが課題である。</p> | | | | |
| 今後の事業の予定・方向 | | | | | | | |
| <p>○「さっぽろ都心まちづくり戦略」において、「重点地区」として位置づけた創成川以東地区のまちづくりを促進するため、「(仮称)創成川以東地区まちづくり計画」を策定することとしており、学識経験者等からなる「(仮称)創成川以東地区まちづくり会議」を設置し、地区の将来的なあり方やそれを実現する具体的な取組について検討を進める。また、「重点的取組」として位置づけた東4丁目線、北三条通の強化について、事業化検討を行う。</p> | | | | | | | |

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

| 施策体系コード | | 5-3-1 | | | 事業名 | 都心まちづくり戦略の策定及び推進 | | | | |
|--|------|-------------------------------------|-------|-------|-------|------------------|--------|--|--|--|
| 事業費の推移 | | | | | | | | | | |
| 項目 | | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 計 | | | | |
| 計画 | 事業費 | 2,000 | 5,000 | 1,500 | 1,500 | 10,000 | | | | |
| | 財源内訳 | 国・道支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | 市の債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | その他の | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | 一般財源 | 2,000 | 5,000 | 1,500 | 1,500 | 10,000 | | | |
| 予算 | 事業費 | 2,000 | 5,000 | 5,000 | 2,000 | 14,000 | | | | |
| | 財源内訳 | 国・道支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | 市の債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | その他の | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | 一般財源 | 2,000 | 5,000 | 5,000 | 2,000 | 14,000 | | | |
| 実績 | 事業費 | 13 | 5,962 | 4,599 | 3,437 | 14,011 | | | | |
| | 財源内訳 | 国・道支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | 市の債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | その他の | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| | | 一般財源 | 13 | 5,962 | 4,599 | 3,437 | 14,011 | | | |
| 事業費の進捗率 | | (H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費) | | | | | 140.1% | | | |
| 計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等) | | | | | | | | | | |
| 《全体》 | | | | | | | | | | |
| [19年度] 策定検討及び会議運営に関して、委託を行わなかったため。 | | | | | | | | | | |
| [20年度] | | | | | | | | | | |
| [21年度] | | | | | | | | | | |
| [22年度] 都心まちづくりフォーラムの実施だけでなく、創成川以東地区のまちづくりに関する基礎調査や、まちづくりの基本的な考え方の検討を行ったため。 | | | | | | | | | | |